



近文っ子



第9号 令和6年12月

挑（いど）む道の伴走者

校長 成田 麻友子

12月は、学校にとって教育活動の評価をしていく時期です。この評価・反省をもとに、来年度の学校の方針性や具体的な取組を決定していきます。

今年度は「自ら学び、仲間と協働し、挑戦する子どもの育成」を重点目標として取り組み、特に2学期は「もっと安心できる楽しい学校づくり」を目指して、①子供のよさを認めて伸ばす声かけ②失敗はチャンス！③一人一人が主人公になれる活躍場面、の3つをキーワードに進めました。また、「自ら学ぶ子供の育成」を目指し、「わたしの学びのスタイル」づくりにも取り組みました。これは、目標と反省を主とする学習記録に、1人1人の「自分はいつ、どんな内容の勉強を、どのくらいするのか」という「やり方」の視点を追加するものです。例えば、「帰宅したらすぐに毎日30分勉強する」とか、「夕食後に宿題をする。宿題のない日は家庭学習し、学習時間は40分」とか「夜の8時から9時まで勉強する。土日は勉強しない」などです。子供たちの学びの状況は違うので、目標達成に必要な学び方は違います。短期集中型の子供もいれば、こつこつじっくりが得意な子供もありますし、生活スタイルも家庭によって違います。1人1人の子供が、自分にとって最も効果的な学びの方法を考え、目標達成に向け楽しく学習できるようになることが最終目標です。

今年の大きな出来事として、パリオリンピックがありました。中でも、やり投げの金メダリスト北口榛花選手の活躍は、旭川出身ということもあり、一際うれしいニュースとして飛び込んできました。10月の凱旋パレードの様子もニュースで大きく取り上げられ、彼女のまばゆい笑顔には、多くの人が惹きつけられ、感動されたことだと思います。

オリンピックが開催されるたび、選手の皆さんには期待と重圧の中、競技に臨みます。その際、オリンピック選手が口をそろえて言う「楽しんで試合に臨みたい」という言葉。私たちは、「今まで苦しかったから最後は楽しみたいということかな？」と受け取りがちですが、苦しい練習を強制してきた人が、果たして本番だけ楽しくできるでしょうか。がんばることに苦しさが伴うことはありますが、「本番を楽しむ心」は、「自分が選んだ」という自覚、「がんばれたら楽しい」「やりきったら嬉しい」という達成感、そして、「取り組むことで変化、成長した自分」という自信から生まれるものではないかと思うのです。

挑み続ける道に行くには、「楽しさ」という伴走者が必要だと思います。

知らないことを知るのは楽しい。できないことができるようになるのは楽しい。そして、知ろうとすること、わからうとすること、そのものが楽しい。そんな、学ぶことの原点をいつも伴走者にして人生を歩んでいけば、どんな困難にぶつかっても突破していくのではないかと期待してしまうのです。

今年もお世話になりました ありがとうございました

毎月の学校だよりの配付とPTA会費の納入等にお力添えをいただきました各地区の委員の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年も地区委員の皆様にはお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

地区委員さんが変更になった場合は近文第二小学校教頭まで、御連絡をいただけますと助かります。（新しい役員の方のお名前・住所・電話番号が必要です）

近文第二小学校
TEL・FAX 57-2201

学校評価保護者アンケート

へのご協力ありがとうございました。

結果等については3学期にお知らせし、3学期、及び令和7年度の教育活動の改善に役立てまいります。

東鷹栖公民館第二分館共催

☆PTA親子スキー教室☆

今年度も「東鷹栖公民館第二分館共催PTA親子スキー教室」を、1月9日（木）9:45から開催する予定です。（感染症等拡大状況、及び当日の天候によって、変更・中止する場合は、マチコミで連絡します）

少人数で編成されたグループを、スキー場の指導員の方が丁寧に指導してくれます。参加の申し込みをされたご家庭は、日時等のご確認をお願いします。

◇場 所 ぴっぷスキー場（現地集合）

◇日 時 令和7年1月9日（木）

9:45～開会式（スキー学校前）

※9:40までに、受付（センターハウス内）
を済ませてください。

（1月の行事予定）

日	曜	行 事 等
1	水	元日 学校閉庁日
2	木	学校閉庁日
3	金	学校閉庁日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	東鷹栖公民館第二分館共催 「PTA 親子スキー教室」ぴっぷスキー場
10	金	学習サポート（3～6年生）
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	職員会議
15	水	始業式
16	木	身体測定（1・2年）
17	金	身体測定（3～6年） 職員研修日（全学年5時間授業の日）
18	土	
19	日	
20	月	引落日
21	火	図書 学校評価会議①
22	水	委員会
23	木	小中三校交流会（6年生）ALT来校 スクールカウンセラー来校
24	金	職員研修日（全学年5時間授業の日）
25	土	
26	日	
27	月	図書 突哨山（1・2年）
28	火	図書 自動車文庫 職員研修日
29	水	クラブ
30	木	
31	金	スキー授業 職員会議

《1月の生活目標》

「 健康に気をつけて生活しよう 」

✿ スクールカウンセラー ✿

児童だけでなく、保護者の方の面談・相談も可能です。希望される場合は、お子様を通して担任へ、または学校（教頭：57-2201）へご連絡ください。



3学期の開設日

1月23日、2月20日、3月13日
(いずれも10:00～14:45の間)

参観日・学級懇談・親子レク 12月4~6日

2学期最後の参観日、たくさんの方に授業参観と学級懇談にご参加いただき、ありがとうございました。3~6年生は親子レクも開催し、楽しいひとときを過ごしました。次回3学期の参観日は2月27日(木)1・2年生、28日(金)3・4・5・6年生です。



1・2年生 おんがく
親子レク～風船バレーなど

3・4年生 体育
親子レク～ドッジボールなど

5・6年生 家庭科
親子レク～ドッジボールなど

「自ら学ぶ力」を育てるために(校内授業研究)

本校では、研究主題「自分の考えをもち、学び合い、最後までやり遂げる子どもの育成」～仲間とともに「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を味わわせる算数科指導のあり方のもと、指導力の向上を目指して取り組んでいます。今年度は、1人1回ずつ授業を公開し、教員同士で参観し合いながら、「わかる・楽しい授業」の実現に向けた研修を重ねました。11月の3・4年生の授業公開では、本市の教育委員会から助言者を招いて研修し、取組の成果を確かめながら、よりよい改善方法なども学びました。

今後も、子ども自身が意欲をもって学ぶこと、互いの考えを交流して学び合うことを大切に、日々の授業が、子どもの良さや可能性を伸ばす学びとなるよう、研修を進めていきます。



たいせつの郷訪問学習(3・4年生) 12月12日

3・4年生は特別養護老人ホームたいせつの郷を訪問しました。施設の方の話を聞いたり、体験活動を通して、福祉の仕事について学ぶことができました。また、ふれあい活動ではヨサコイや合唱を披露し、お年寄りの方々に喜んでもらうことができました。



CAPあさひかわ ワークショップ(3・4年生)

3・4年生を対象に実施しました。自分の権利を守る行動スキルについて体験を通して学び、「人権」の大切さについて考えました。(7月には、職員・保護者対象の大人プログラムを実施しています)



陶芸教室(5・6年生)

喜朋窯の松本喜美子先生に教えていただきながら、お皿やコップなどの作品作りをしました。6年生はさらに卒業作品の制作を行い、素焼きされた陶芸皿の絵付け作業も行いました。



読み聞かせ(1～4年生)

1・2年生は「サンタおじさんのいねむり」を、3・4年生は「火垂るの墓(1回目)」を、紙芝居で聞きました。3・4年生は、次回もお話を続きを読み聞かせていただく予定です。

